

2025卒業時アンケート報告

2026年7月22日（水）

神田外語大学 教育イノベーション研究センター

2025年度卒業時アンケート

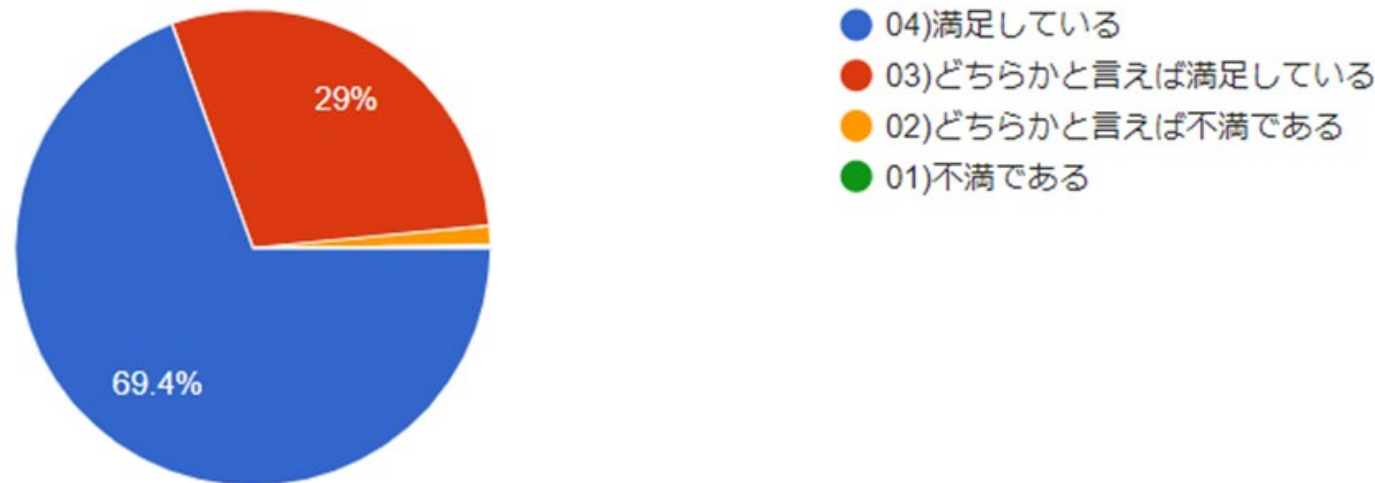
- 目的 : DP達成度、満足度を調査し改善に活かす
- 方法 : 本学独自調査
- 実施期間 : 2026年3月20日～3月25日
- 対象者数 : 954名 (学部3月卒業生)
- 回答数 : 527名
- 回答率 : 55.2%

アンケート結果 概要

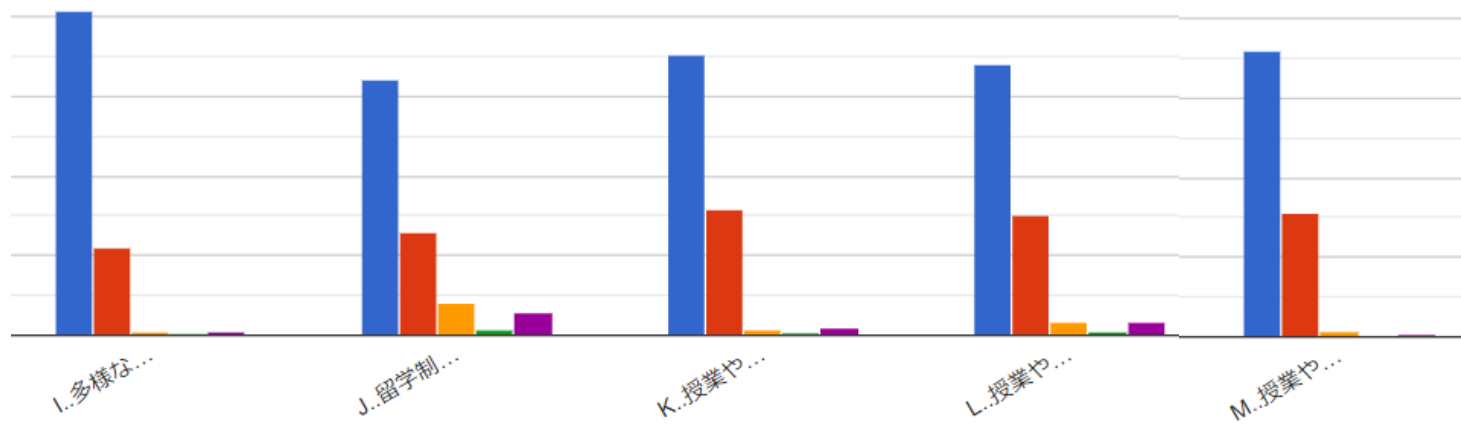
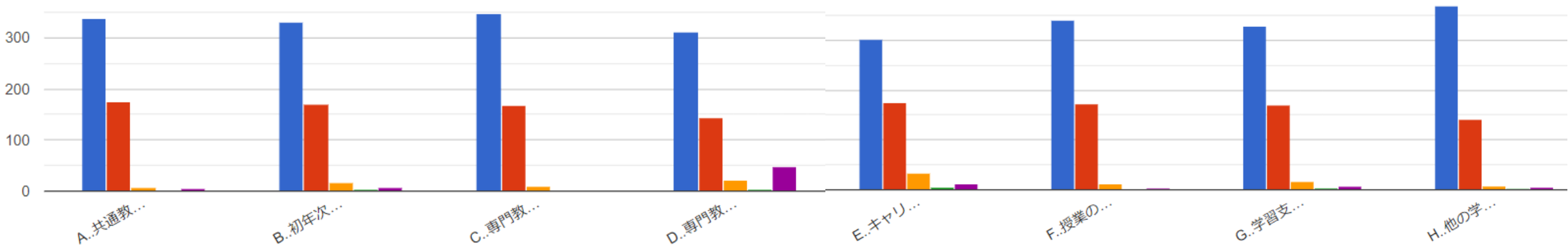
あなたは、神田外語大学に総合的にどれくらい満足していますか。

98.4%が満足（2024年度97.7%）

「満足している」「どちらかといえば満足している」の合計



大学の教育内容・環境にどれくらい満足していますか。

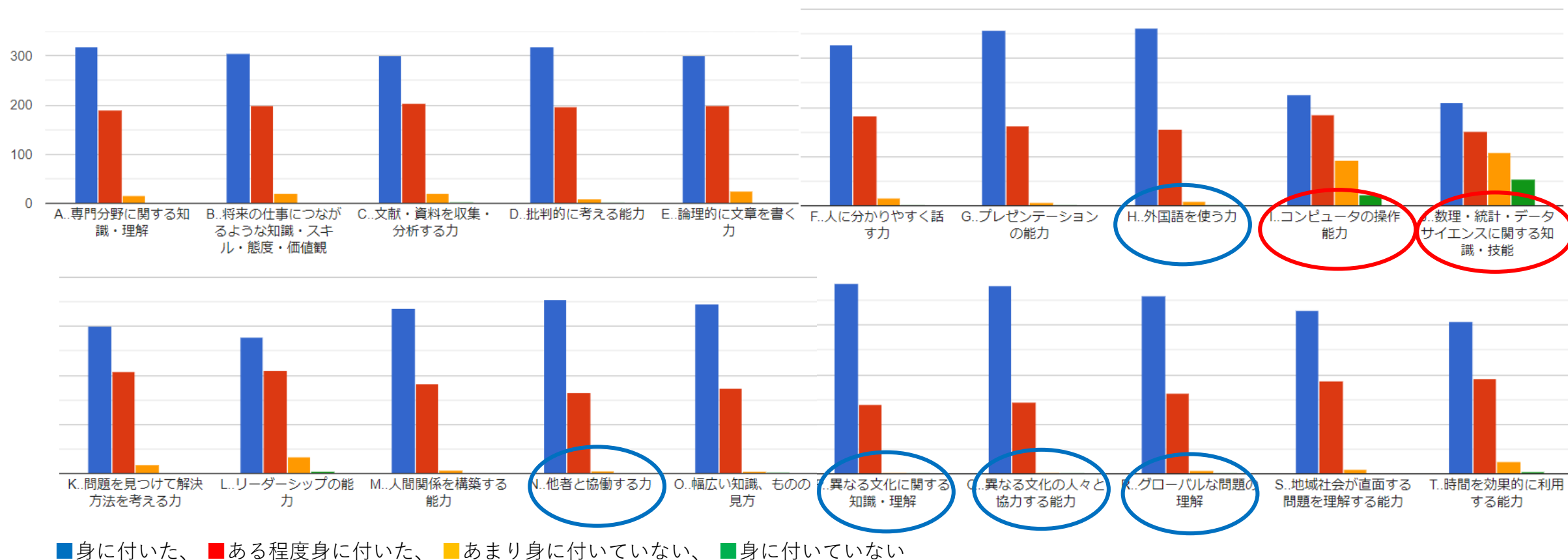


■ 該当なし、■ 不満である、■ どちらかと言えば不満である、■ どちらかと言えば満足している、■ 満足している

- A. 共通教育あるいは教養教育の講義
- B. 初年次生を対象とした教育プログラム内容（フレッシュマンキャンプ、基礎演習など）
- C. 専門教育あるいは所属学科の講義
- D. 専門教育でのゼミ（演習）
- E. キャリア教育
- F. 授業の全体的な質
- G. 学習支援や個別の学習指導
- H. 他の学生と話をする機会
- I. 多様な考え方を認め合う雰囲気
- J. 留学制度について
- K. 授業や学生生活等の満足度：授業以外の教育（プログラム）支援
- L. 授業や学生生活等の満足度：部活やサークル等の課外活動
- M. 授業や学生生活等の満足度：教員の指導や対応

概ねどの項目も満足していることがうかがえる

大学教育を通じて、次のような知識や能力などが身に付いたと思いますか。



例年同様に、「外国語を使う力」「他者と協働する力」「異なる文化に関する知識・理解」「異なる文化の人々と協力する能力」「グローバルな問題の理解」が身についたと回答している。

また、「コンピュータの操作能力」「数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能」が身についたとの回答は相対的に少ない。

各学科ごとのDP達成度の自己認識（まとめ）

- ・ 英語主専攻の学科では9～10割の学生が英語運用能力を発揮できると回答（英語を主としない専攻では7～8割）
- ・ 英語以外の主専攻言語の学科では8割強の学生が主専攻言語運用能力を発揮できると回答
- ・ GLAは回答者数が少ないが、全ての項目で10割の学生が達成できていると回答

英米語学科 n=187

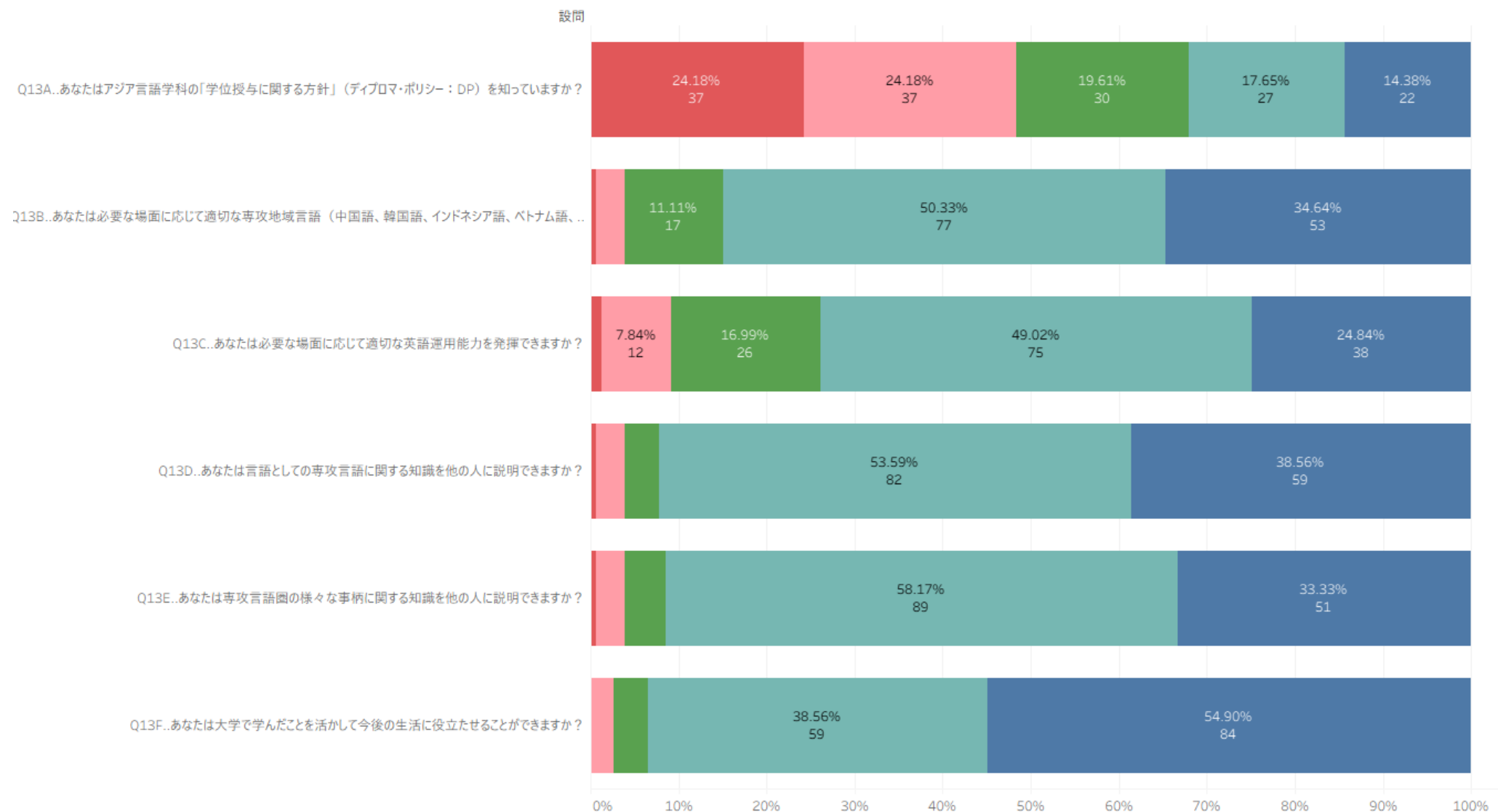
■ 知らない ■ あまり知らない ■ どちらともいえない ■ いくらか知っている ■ 知っている
■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ どちらともいえない ■ いくらかそう思う ■ そう思う



アジア言語学科 n=153

■ 知らない ■ あまり知らない ■ どちらともいえない ■ いくらか知っている ■ 知っている

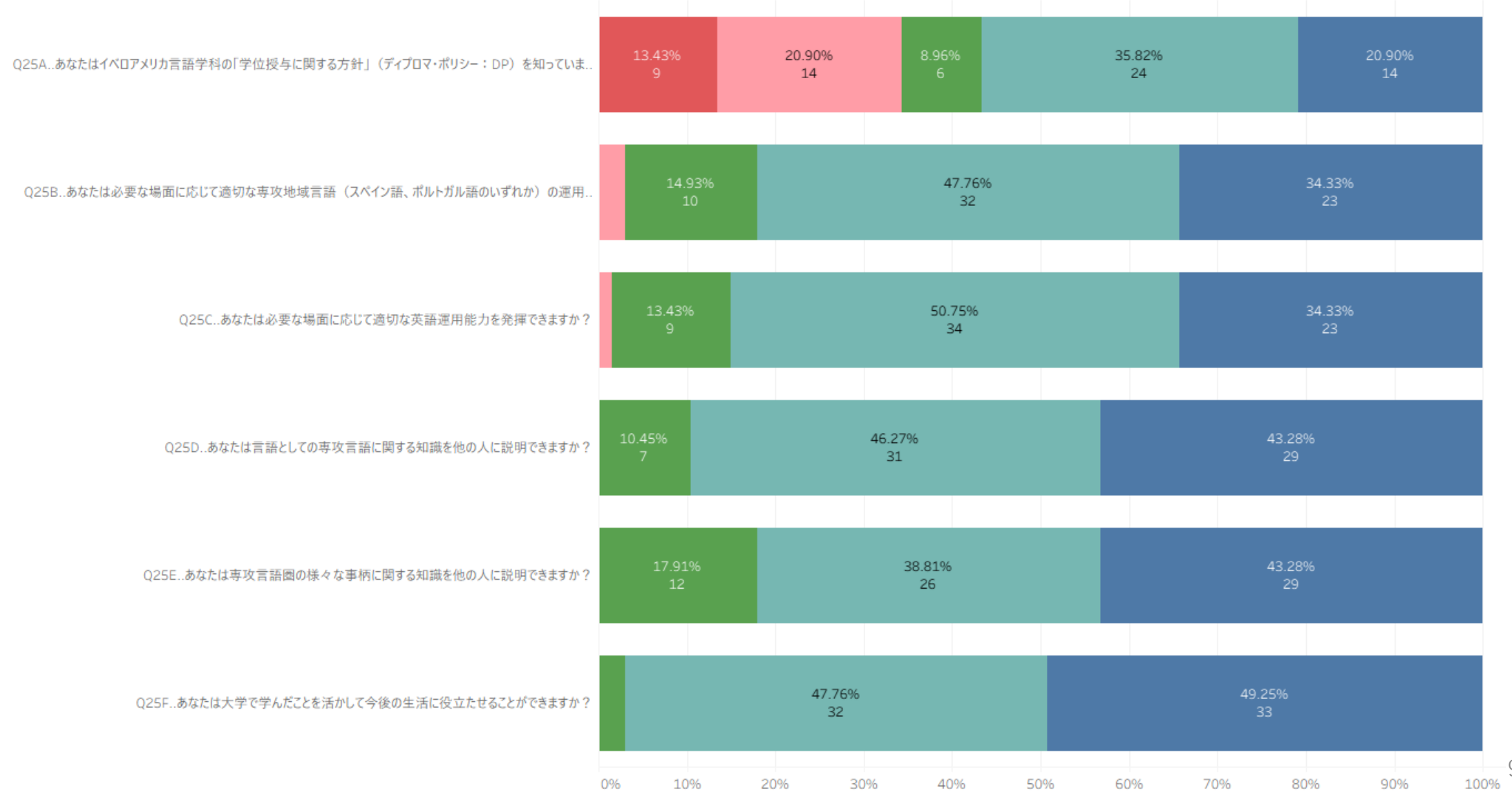
■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ どちらともいえない ■ いくらかそう思う ■ そう思う



イベロアメリカ言語学科 n=67

■ 知らない ■ あまり知らない ■ どちらともいえない ■ いくらか知っている ■ 知っている
 ■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ どちらともいえない ■ いくらかそう思う ■ そう思う

設問



国際コミュニケーション学科 n=110

■ 知らない ■ あまり知らない ■ どちらともいえない ■ いくらか知っている ■ 知っている
■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ どちらともいえない ■ いくらかそう思う ■ そう思う



グローバル・リベラルアーツ学科 n=10

■ 知らない ■ あまり知らない ■ どちらともいえない ■ いくらか知っている ■ 知っている
 ■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ どちらともいえない ■ いくらかそう思う ■ そう思う

